

主な研究内容と目指す将来像

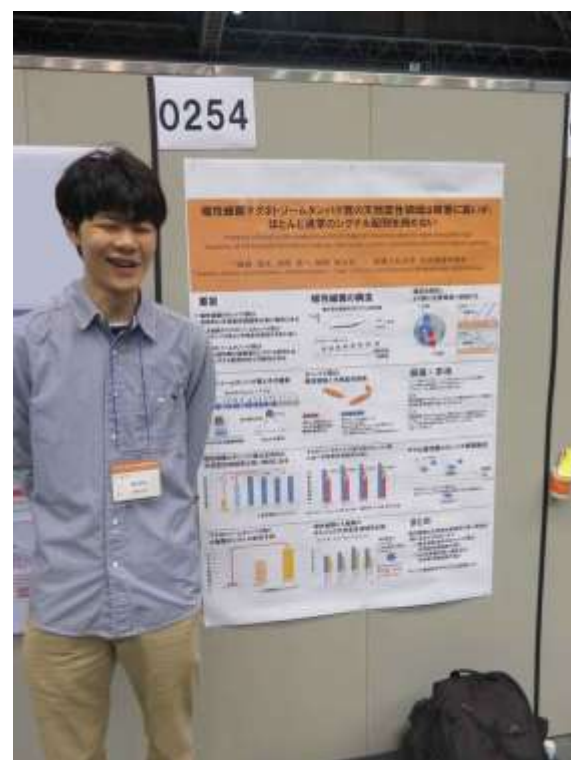
DNAは生物の設計図であり、設計図だけでは生物は機能しません。生物の機能をしているのは、主にその設計図に基づいて作られる**タンパク質**です。皮膚、臓器、脳などの器官は主として**タンパク質**でできていて、筋肉収縮、消化などの生体機能のほとんどもタンパク質により維持されています。一般に人間の**タンパク質**は一定の立体構造を形成する構造領域に加え、単独では一定の構造を取らない**天然変性領域**も持っています。人間の**タンパク質**の約1/3が**天然変性領域**であり、認知症などの病気に関わる場合の多いことが分かっています。この研究室では**タンパク質**の**天然変性領域**を情報学的に分析し、病気などとの関わりを明らかにすることを目指します。

キーワード: バイオインフォマティクス、ゲノム情報処理、データベース生物学、タンパク質、構造生物学、天然変性領域



研究室の様子
研究室のホームページは

<https://www.maebashi-it.ac.jp/~khomma/>



学会発表の様子

研究の魅力・面白さ

- ☞ 自分の興味のある課題を掘り下げることにより、**自分だけの宝を掘り出すワクワク感を味わえます**。ここ掘れワンワン。
- ☞ 丹精込めれば疾病の原因解明、新治療法の開発などの**大輪の花が咲きます**。

受験生へのメッセージ

- ☞ 宝探しの過程で、データ分析能力、プログラムの開発能力が身につきます。
- ☞ チームで力を合わせて仕事する能力が向上します。
- ☞ 社会で役立つプレゼンテーション能力、コミュニケーション能力が磨けます。

連絡先

khomma@maebashi-it.ac.jp